

# i-ConおよびICT施工事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No  
S-52

■ 技術名称	
地上型移動体搭載型レーザスキャナによる起工測量	
■ 基本情報	
会社名	
工事名 (発注者)	
活用工事分類	発注者指定 / 施工者希望 I 型 / 施工者希望 II 型 / 活用工事以外 (技術提案 / 創意工夫 / その他)
工種 (大項目)	ダム / トンネル / シールド / 造成 / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ( )
工種 (小項目)	起工測量
ICT技術分類	① 3D起工測量 ② 3D設計データ ③ ICT建機 ④ 3D出来形管理 ⑤ 3Dデータ納品 ⑥ その他 ( )
■ 実施内容詳細	
対象数量	延長1400m、16570m <sup>2</sup>
実施回数・台数	起工測量 計4回の予定
実施期間	2018年6月～
施工段階での課題と解決方法 (1)	発生した課題：起工測量時は下が凸凹していることが多いのでIMUの精度が1cmを超えてしまうことがあった。 解決方法：起工測量の場合は特に凹凸が大きいため、移動しながらの測量時はProスキャンをゆっくり移動させた。
施工段階での課題と解決方法 (2)	発生した課題：点群を解析ソフトで処理する際にパソコンの容量や処理能力が足りないと解析が止まってしまう。 解決方法：解析専用のパソコンを用意した。
施工段階での課題と解決方法 (3)	発生した課題： 解決方法：

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■ 参考図・写真	
	
	
■ 感想・要望事項	
<p>本工事では本線部分のみレーザスキャナを使用する予定でしたが、思っていたよりも時間がかからなかったためランプの箇所も使用するか検討中である。</p>	